

令和8年度 社会科 自由研究の取り組み方

1. 作品について

- 学校配付の用紙を使って書いてください。
- 提出日 **8月24日(月)** 全校出校日 担任の先生へ出してください。
※全校出校日に登校できない児童は27日(木) 始業式 に提出してください。
- 優秀作品は10月24日(土)～11月10日(火)に“りぶら2階ギャラリー”にて展示されます。
その際、「個人情報・著作権保護承諾書」が必要になります。
※優秀作品に選ばれた作品は模造紙への清書をお願いする場合があります。その際、模造紙は学校でお渡しします。
※展示された作品の返却は11月11日(水)以降になります。



2. テーマの選び方

- 今までに社会科で学習した内容を、さらに深める研究にするとよい。
- 「岡崎」や「城南」など、自分が住んでいる地域がキーワードになる研究になるとよい。

(例)・(岡崎) 岡崎の偉人について (石田茂作、徳川家康、本田光太郎 等)
・(岡崎) 岡崎の町や史跡など (岡崎城、大樹寺、八丁味噌、石工製品 等)
・(城南) 学校や学区の歴史に関わること (ハクモクレン JR線 等)

3. 調べ方

- 現地へ行ったり、インタビューしたりするとよい。(詳しい人、地元の人に聞く。)
- 写真や地図などの資料を、効果的に使う。
- インターネットで調べただけはだめ。(インターネット上の情報は正確か判別しにくい)
- 図書館へ行くと、たくさん資料が見つかります。どんな本を探しているのか、図書館の職員の方が、相談にのってください。(書籍は出展が明確)

4. まとめ方の例

- ①タイトル
- ②研究のテーマ
- ③研究の動機
- ④調査方法
- ⑤調査内容・調べたこと
- ⑥考察
- ⑦まとめ

- 「研究の動機」と「考察」は必ず入れること。
- 「研究の動機」はなるべく詳しく書く。
- 「調査内容・調べたこと」を充実させる。ここが考察するときの材料になる。
- 「考察」が一番大事！調べて分かったことをもとに、自分の考え・意見をまとめよう。「研究の動機」が「考察」で解決できるとよい。

5. その他

ゆっくり時間が取れる夏休みです。社会科に興味がある人は、ぜひ時間をかけて取り組んでみましょう。調べるにあたって、困ったことや分からないことがあれば半田まで。

「夏休み社会科学学習相談会」

日時 : 7月21日(火) 23日(木) 14:00～15:30
場所 : 岡崎むかし館 (りぶら1階)
対象学年 : 小学3年生・4年生・5年生・6年生
その他 : 事前の申し込みなどの必要はありません。

